

報道機関各位



我孫子市

Abiko city

令和3年7月15日
報道提供資料

東京2020オリンピック競技大会 スロベニア女子柔道代表が我孫子市に到着 事前キャンプの受け入れ開始

東京2020オリンピックのスロベニア女子柔道代表が、令和3年7月14日午後7時20分に羽田空港へ到着し、7月14日午後10時30分に事前キャンプ地の我孫子市に到着しました。スロベニアで実施した2回のスクリーニング検査、羽田空港での検査ではすべて陰性でした。

この事前キャンプは、5月24日に我孫子市とスロヴェニアオリンピック委員会スポーツ連盟が、東京2020オリンピックにおける事前キャンプについて、覚書を締結したことにより、スロベニア代表を受け入れるものです。

なお、事前キャンプ中は、国のガイドラインに従って感染対策を実施し、住民との直接交流も自粛します。

【事前キャンプの受け入れについて】

- 女子柔道 3名（うち代表選手1名、コーチ1名、トレーニングパートナー1名）
受け入れ期間 7月14日から7月20日まで



代表選手 マルーシャ・スタンガー 48kg級

1998年1月31日生まれ。23歳。2018年、2019年、2021年に世界柔道選手権に出場。2014年、中国・南京で開催された2014年夏季ユースオリンピックの女子48kg級で銅メダルを獲得。

【スロベニア女子柔道代表コメント】

○ マルーシャ・スタンガー選手

無事に事前キャンプ地である我孫子市に来ることが出来てとても興奮しています。東京2020オリンピックに向けて、非常にいい準備が出来ています。我孫子市の皆さんが歓迎してくれてとても嬉しく思います。

○ トレーニングパートナー アニャ・スタンガー（マルーシャ選手の姉）

病気からは十分に回復して今は健康な状態です。マルーシャのスパーリングパートナーとして来日することが出来てとても嬉しく思います。我孫子市の皆様の援助にも感謝しています。

【我孫子市 星野市長コメント】

スロベニア女子柔道の皆様が無事に日本に入国し、我孫子市に到着できたことに安心しています。我孫子市は柔道の創始者である嘉納治五郎師範が愛した地です。事前キャンプをサポートし、市民一丸となって応援します。オリンピックでの活躍を期待しています。

【今後の事前キャンプの受け入れについて】

○ 男子テコンドー 4名（うち代表選手1名、他3名）

受け入れ期間 7月17日から7月22日まで



代表選手 イヴァン・トライコビッチ 80kg 超級

1991年9月1日生まれ。29歳。2012年ロンドンオリンピック(80kg以上)に出場、予選敗退。2012年ヨーロッパ選手権(イギリス・マンチェスター)(87kg以上)ヘビー級で銀メダルを獲得。2013年世界選手権(メキシコ・プエブラ)(87kg以上)ヘビー級で銅メダルを獲得。

【問い合わせ先】

我孫子市総務部 秘書広報課

オリンピック・パラリンピック担当：安武・川島

電話：04-7185-1111

内線272、276